福東団」

♪わが日の本は島国よ。こんな歌い出しで親しまれる横浜市歌



の記述はしたものの、その後、市歌 業に携わった小船氏との関係で若手 てのものを目的に調査・研究を進め P·長の当時、請われて市歌の改訂作 助教授時代の南能術

閉社刊)を出版した際、飛鳥田一雄 民のオルガン 小船季次郎と横浜交 挺百年を記念し、二〇〇七年に「市 (五百八十三四、神奈川新 ている。 ン」の補完とし、

長・三橋借方が開港五十周年記念式 に、冊子は印刷物にして配布するこ 唱団との斉唱などで再現するととも それによると、市歌は、当時の市

んは指摘する。

て初めて男女の 師範の教諭とし 卒業後、和歌山

と手塚運営委員長

いリズムもやさしくなったー

とは 雅

大人でも歌いやすくしたこと、

SUNTORY

三川 前方人を美妙

唱上難しく、誤りやすい面もある」

とし、あくまで原曲を尊重しつつ、

部補修を加えることになった。 要するに、調子を下げて(転題)

コンサート全般を仕切る横響の運営 も協力してまとめた男作だ。 りで丹念に資料を集め、小磯理事長 貝でもある手塚賢一さんが三年がか 安員長であり、洋楽文化史研究会会 模響の創設者・小船等次郎氏の生

冊子は、Aaサイズの四十五5つ

事長)が制定の経緯などを調べ、小冊子にまとめた。市歌のいわれ 気ぶりだ。そんな横浜市歌について、「横浜交替楽団」(小磯智功理 ら百周年でもある。先ごう実施された横浜市の「好きな横浜の歌」 九(明治四十二)年に制作された。開港百五十周年は、市歌誕生か 文薬・森林太郎(鴎外)の作詞で、開港五十周年を記念して一九〇

(田村 律行)

委員・作曲委員でもあった若き南能 七歳で助教授となり、小学唱歌編纂

祭」や「村の鍛

文部省唱歌「村

アンケートでは堂々の四位に入るほど、市歌としては『異例』の人

どが発行した出版物にも幅広く目を 通し、横浜市歌が「どのような人た 時の新聞、また市、市教委、学校な 易新報(神奈川新聞の前身)など当 していったか」を詳細に掘り起こし ちによって作られ、演奏され、普及 ていた。鴎外日記をはじめ、横浜貿

ジュニアコーラス・横浜少年少女合 市歌は制定当時の原曲のまま赤い靴 記念して六月二十一日(日)午後日 を会場に開催する定期演奏会の席上 時開演で県立音楽堂(西区紅葉ケ丘) 横響はこの冊子を「市民のオルガ 開港百五十周年を ない、と手塚さ んど残されてい った資料はほと あって、まと主 焼失したことも 戦災で選載が始失 た関東大震災や しまうこと、ま 助教授を辞して 三十一歳で突然



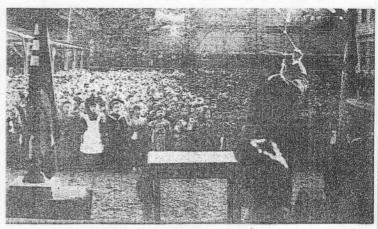
を選手れなから、 継者として将来 は滝廉太郎の後 東京音楽学校で 知られる南だが

治屋」の作曲で 衛を作曲者に指名 「横浜市歌」について冊子をま とめた都器の小磯地事芸

横浜市歌誕生100周年 人気の秘密は…

## 原曲手直し歌いやすく

制定の経緯調べ冊子に



2日 開港祭

ク)▼7月3日 市歌100周年を祝うコンサート ▼5月3日 開藩150周年式典 (パシフィコ横浜) ▼6月

50会場での市歌イベント (トゥモ

(開港記

(監港パーク)、象の鼻オープニング (象の鼻パ

れるイベントもめじろ押しで、市は「イベントへの参加を通じ 等による活動も動きだしている。九月ごろにかけて市歌が歌わ た。また、

歌パージョンが生まれてくることなども期待している。 歌に親しんでもらうとともに、若い世代のアレンジで新しい市 る各種の記念事業などで市歌を歌う機会をつくってもらい、市

機疾市歐の誕生百周年を記念して横浜市では、今年実施され

ントで歌おう横浜市歌

四月二十三日に実施された横浜ペイスターズ観港記念試合で

試合前に横張ゆかりのタレントを交えて市歌が斉唱され

未来へつなぐ横浜市歌の会をはじめ、市民グルーブ

て市歌に親しんで一と呼びかけている。

京芸術大学の前身)に依頼した。同 作詞を請い、作曲は東京音楽学校(東 して、すでに文豪といわれた鴎外に 典に際し「市歌なかるべからず」と 校は、阿校出身者でこの前年、二十 詞す」と書きしるしている。

も興市の歌なかるべからず。横浜膜 興国の旗の下、人々の意識を高揚す 港以来五十年の歳月中に起れる商業 る意図があった。横浜貿易新報は、 と当時、盛んに作られた背景には、 国に興国の歌を要すとせば、市に 市欧に限らず、社歌、校歌、寮歌

るには、原曲を一部手直しし、 歌だが、市民に愛唱されるようにな 見よや、果てなく栄えて行くらんみ ♪今はもも舟もも千舟 手塚さんも高く評価する横浜市 「詞も曲も芸術的」と、 節る宝も入りくる港 小磯さ 歌い

律が先に作曲され、それに調をつけ 重ねた。結果は、「楽曲としては上 かつ旋律が非常に器楽的なために歌 るという作曲上その手順を逆にし、 特にないと思われる」ものの、「旋 くまとまっており、作曲上問題点は 員も務めた声楽家の佐藤美子さんや 専門委員会」が設置され、市教育委 小船氏らがメンバーとなり、検討を やすくしたことが挙げられる。 飛鳥田市長の肝いりで「市歌普

両方入って、一日わ

注目の健康食材が贅沢に

授に迎えられたようだ。 たことなどが認められ、 合唱(日本初の混声合唱)を指導し 母校の助教

> で市の今日に至れる変遷を叙述し、 の盛衰、その他の出来事を資料とし

「3月2日(日)横浜市長三橋信

進運の異かる所の事般を道示せば、 或いは市の地位を語い

(中略) 市の

往きて横浜市歌の譜を見て直ちに埴 う」。関外日記によると、関外は、 方の代人来で市歌を作らんことを購 「曲に合わせて詩を書きたい」と注 音楽学校より電話にて予を招く (EE) 揮、模類質海軍軍楽隊の伴奏で、横 外も参列するなか、東京音楽学校師 派全市から選抜された小学生三百-範科を出たばかりの高野巳之助の指 月一日となる開港記念式典当日に「紙 好個の市歌を得るをならん」(四日 変」の市章とともに公表された。暗 十一日付社論)と主張した。 こうして横浜市歌は、旧暦では七

又をつけた。 追って「6月6日

によって高らかに歌われた。 泊る処式

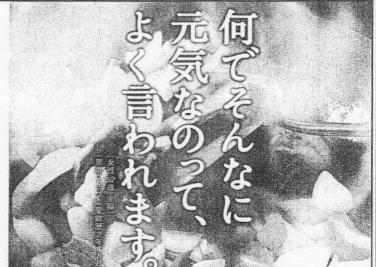
にんにくは、青森県産。福地ホワイト六片。を厳選し、無臭加工。 黒酢もろみは、黒酢の名付け親でもある鹿児島県の坂元隆造産 サントリー「黒酢にんにく」は、体に良い注目の健康食材 元気溢れる方は、きっとその成果が現れているのかもしれません。 日々生まれ変わる体には、毎日食事から栄養を補うことが大切 恩酢もろみ、と、にんにく、をぎゅっと凝縮しています。 のではと思うくらい勢いのある人。 あなたの間りにもいらつしゃいませんか。

を重ねるごとに、むしろ元気になっている

かたつの素材を飲みやすいソフトカブセルにとじ込めました。 肉と野菜のにんにく黒酢炒め 器質を野菜に増加に、受用金サアイリンや手紙とクミンを含むにんにくさ入れて、差水でしっ かりと炒る。更適害で寒さととのえたら、食種のアミノ酸を含さに高かでかった特差がと さとかけて生したする。おおででは高いは電子もりとらか。最ものやこら高のもよう からなりなみと燃化がひろがる。毎日でも女べたいとてもエネルギッシュもヘルシーな料理です。

お酢の苦手な方。にんにくのにおいが気になる方のために、

あなたの枠のエネルギー獅として、ぜひお役立てください。



0120-784-310 http://837310.jp/962229/

日本代金の地での大阪(\*の集会、中国 (84)で3歳以上、「京都会高けコース」で

2002

毎日無理なくお様けいただくために。「世様を届けコ 使利でお答なコースです。詳しくはお電話でお尋ねく 5、またに体質に会わない場合がございます。その数 言は、主食、主薬、製薬を基本に、食事のパランスを

お電話で、申込番号が空間図とおっしゃってください。